

3 1 高等学校 看護科 問題用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

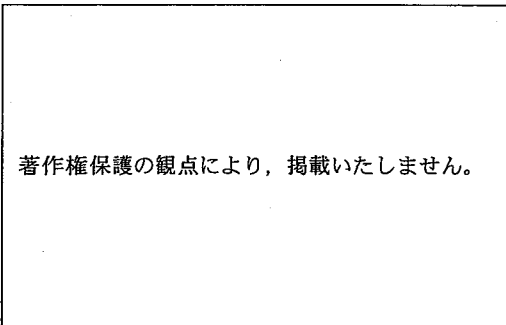
(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

1 疾病の成り立ちについて、次の1・2に答えなさい。

- 1 体表面から観察できる炎症の徴候には、発赤、腫脹、発熱、疼痛などがあります。このうち、炎症による発赤と腫脹は、どのようにして起こりますか。簡潔に書きなさい。
- 2 次の①・②は、それぞれどのような転移ですか。転移する経路の種類を踏まえて、簡潔に説明しなさい。
 - ① シュニツター転移
 - ② ウィルヒョウ転移

2 循環器系について、次の1・2に答えなさい。

- 1 次の図は、心房を除去して上方からみた心臓の様子を模式的に示したものです。下の(1)～(3)に答えなさい。

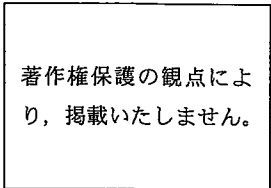


- (1) 図中の①～④の弁は何といいますか。その名称をそれぞれ漢字で書きなさい。
- (2) 図中の右冠状動脈・左冠状動脈の役割は何ですか。簡潔に書きなさい。
- (3) 図中の②・④の弁が閉じる音について、聴診器を胸部に当ててそれぞれ聴取することとします。次のア～エのうち、最も聴取しやすい部位はどこですか。その記号を書きなさい。

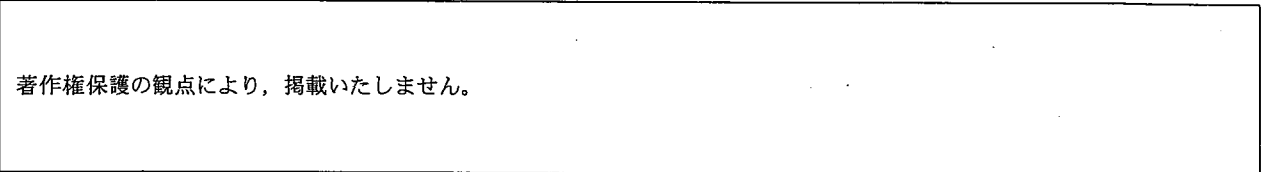
ア 第4肋間胸骨左縁付近	イ 第2肋間胸骨右縁付近
ウ 第2肋間胸骨左縁付近	エ 左第5肋間鎖骨中線付近

2 心電図の波形について、次の(1)・(2)に答えなさい。

- (1) 右の図は、心臓の1拍動に伴う正常な心電図の波形を模式的に示したものです。図中のP波及びQRS波は、それぞれどのような時に発生する波ですか。簡潔に書きなさい。



- (2) 次の図1・図2は不整脈の心電図の波形を方眼紙上に模式的に示したものです。下のA～Dのうち、図1・図2のそれぞれの波形と最も関連の深い不整脈はどれですか。その記号を書きなさい。



- A 洞性徐脈 B 上室性頻拍 C 期外収縮 D 心室細動

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

- 3 次の文章は、肝細胞がんの患者について説明したものです。これを読んで、下の1～3に答えなさい。

57歳の男性が、3週間前より食欲不振、腹部膨満感が出現したため受診したところ、肝細胞がんと診断された。腹部膨満感の原因は、腹水であることが分かった。入院時の血液検査では、AST値 89 IU/L、ALT値 75 IU/L、①血清ビリルビン値 2.3 mg/dL、②血清アルブミン値 3.3 g/dLであった。今回の入院では、③経カテーテル動脈塞栓療法 (TAE) を受ける予定である。

- 1 文章中の下線部 ①・② について、次の (1)・(2) に答えなさい。

(1) 下線部 ① について、この数値の患者は視覚的に黄疸と分かる状態を示していると考えられます。次のア～エのうち、黄疸による黄疸を確認しやすい部位はどれですか。その記号を書きなさい。

ア 爪床 イ 毛髪 ウ 眼球結膜 エ 口腔粘膜

(2) 下線部 ② について、この患者は低アルブミン血症を起こし腹水がみられます。低アルブミン血症の患者に腹水が起こりやすい理由を「血漿膠質浸透圧」の語を用いて説明しなさい。

- 2 文章中の下線部 ③ の治療法を用いるのはなぜですか。その理由を肝細胞がんの特徴を踏まえて簡潔に説明しなさい。

- 3 この患者にとって、安楽な体位となるよう仰臥位からセミファウラー位にすることとします。セミファウラー位が、患者にとって安楽な体位となるのはなぜですか。その理由を簡潔に書きなさい。

- 4 次の文章は、パーキンソン病の在宅療養者について説明したものです。これを読んで、下の1～4に答えなさい。

70歳の女性は、7年前に安静時の振戦、無動、①姿勢反射障害が出現したため受診したところ、パーキンソン病と診断された。②ホーエン・ヤールの重症度分類ステージV度であり、訪問看護を利用している。訪問リハビリテーションを利用し、③運動訓練も受けている。担当の訪問看護師が、④ブレデンスケールを用い、褥瘡発生の危険性を認識し、援助計画を立て、援助を行っている。

- 1 文章中の下線部 ① とは、どのような障害ですか。簡潔に書きなさい。

2 文章中の下線部 ② について、この療養者は、ほとんど寝たきりの状態であり、臥床により感染症などの合併症が起こりやすくなります。感染症を予防するためには、どのような援助を計画しますか。起こりやすい感染症を2つあげて、それぞれ書きなさい。

- 3 文章中の下線部 ③ の目的は何ですか。この療養者の状況を踏まえ、簡潔に書きなさい。

- 4 文章中の下線部 ④ は6項目で構成されています。その項目をすべて書きなさい。

- 5 平成21年3月告示の高等学校学習指導要領 看護 看護の統合と実践 2 内容 (3) 災害看護 について、次の1・2に答えなさい。

1 看護の統合と実践 3 内容の取扱い (2) ウ には、災害看護における内容の範囲や程度が示されています。どのようなことが示されていますか。簡潔に書きなさい。

2 災害時の被災者に対する必要な看護を具体的に考えさせるために、どのような学習活動を取り入れますか。簡潔に書きなさい。

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

6 母性の看護について、次の1～4に答えなさい。

- 1 ネーグレ分娩予定日計算法を用いて、分娩予定日を算出することとします。最終月経の初日が5月18日であった場合、分娩予定日は翌年の年月何日ですか。その予定日を求めなさい。その際、求め方も書きなさい。
- 2 妊産婦に行う腹部の触診の一つとして、レオポルド触診法があります。この触診法の第1段から第4段の手技のうち、第1段は何を診るために行いますか。簡潔に2つ書きなさい。
- 3 次の表は、分娩の経過を分娩第1期から分娩第4期に分け、それぞれの区分の説明を示したものです。表中の(ア)～(エ)に入る適切な言葉又は数字をそれぞれ書きなさい。なお、同じ記号には同じ言葉又は数字が入ります。

区 分	説 明
分娩第1期【(ア)期】	分娩開始から子宮口が(イ)するまでの期間
分娩第2期【(ウ)期】	子宮口が(イ)してから胎児が産道を下降して娩出されるまでの期間
分娩第3期【(エ)期】	胎児娩出から胎盤ならびに卵膜の娩出が完了するまでの期間
分娩第4期	分娩を終了してから(ア)時間

- 4 産褥期において、褥婦の子宮復古を促進する方法の一つとして、直接授乳の早期開始があります。直接授乳が子宮復古を促すのはなぜですか。その理由を具体的に書きなさい。

7 与薬について、後の1～4に答えなさい。

- 1 薬事法第44条では、医薬品等の取扱いとして、毒薬については、容器等にどのように表示するよう定めていますか。次のア～エの中から最も適切なものを選び、その記号を書きなさい。
 - ア 白地に黒枠、黒字をもって、その品名及び「毒」の文字が記載されていなければならない。
 - イ 赤地に白枠、白字をもって、その品名及び「毒」の文字が記載されていなければならない。
 - ウ 黒地に白枠、白字をもって、その品名及び「毒」の文字が記載されていなければならない。
 - エ 白地に赤枠、赤字をもって、その品名及び「毒」の文字が記載されていなければならない。
- 2 筋肉内注射の選択される部位の一つとして上腕部があります。上腕部のどこに注射を行いますか。また、その位置に注射を行うのはなぜですか。上腕部の注射を行う位置及びその位置に注射を行う理由を書きなさい。
- 3 500 L の酸素ボンベ (150 Kg/cm² 充填) を使用して、患者に酸素吸入 2 L/分 を実施することとします。この酸素ボンベの内圧計が 60 Kg/cm² を示している時の酸素ボンベの使用可能時間は何分ですか。求めなさい。

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

- 4 単元「与薬」の最後の授業で、与薬の過程における看護者の役割について理解を深めさせる授業を、次の表に示した条件をもとに計画することとし、本時の学習課題を設定します。どのような学習課題を設定しますか。また、この授業の生徒のまとめで「十分満足できる」状況と判断できる記述例を書きなさい。

<条件>

学科・対象学年	衛生看護科・第2学年
科目	基礎看護
単元	与薬
本時の学習目標	医師の処方から与薬後の観察・評価までの一連の与薬の過程における看護者の役割が説明できる。
生徒の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・第1学年の科目「基礎看護」で単元「安全と医療事故」において、安全管理や事故発生時の危機管理の必要性について学習している。 ・単元の導入で、与薬における看護者の役割を確認し、前時までに、与薬に関する基礎的な知識及び注射法の実際等について学習するとともに、注射法等の看護技術について、校内における演習で全員が体験している。 ・前時に行った調査では、与薬の基礎的な知識の習得状況は、85%の生徒が70%の内容を理解している。 ・与薬における看護者の役割について、約90%の生徒は何をすべきか分かっているが、なぜするのかという意義について理解が不足している。
指導計画	<p>1次 与薬に関する基礎的な事項(2時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年次の「人体と看護」、2年次の「疾病と看護」の関連する学習内容や「看護臨地実習」での体験を想起させながら、与薬における看護者の役割について考えさせる。 <p>2次 与薬の実際(10時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内服薬、外用薬、点眼薬、吸入の取扱いについて確認させ、体験させる。 ・注射法の基礎的な事項を確認し、教科書を参考に手順を考えさせ、体験させる。 ・輸血に関する基礎的な事項を確認し、安全管理について考えさせる。 <p>3次 注射法の校内実習(4時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皮内注射及び筋肉内注射を体験し、よりよい援助方法を考えさせる。 <p>4次 本時：まとめ(1時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・与薬の過程における看護者の役割について理解を深めさせる。

31

高等学校 看護科 解答用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
1	1	発赤	
		腫脹	
	2	①	
		②	
2	1	①	
		②	
		③	
		④	
	(2)		
	(3)	②	
		④	
	2	(1)	P波
QRS波			
(2)		図1	
		図2	

31

高等学校 看護科 解答用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄
3	(1)	
	1 (2)	
	2	
	3	
4	1	
	2	
	3	
	4	

31

高等学校 看護科 解答用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
5	1			
	2			
6	1	分娩予定日	月 日	
		求め方		
	2			
	3	(ア)		
		(イ)		
		(ウ)		
		(エ)		
4				

31

高等学校 看護科 解答用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
7	1		
	2		
	3	分	
	4	学習課題	
		まとめの記述例	